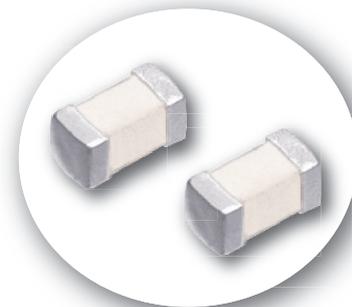


## 高耐量 ESD サプレッサ

### 車載高速データライン (Ethernet) の ESD 対策に貢献



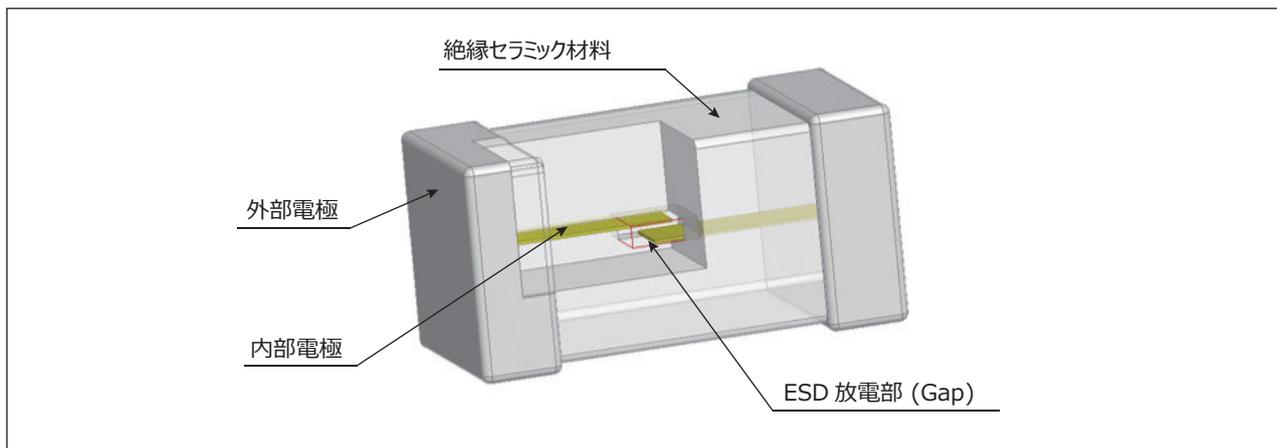
#### 製品概要

- 製品空洞内の電極ギャップ放電を利用した ESD 対策部品

#### 特長

- ESD耐量が高い (車載規格 ISO10605 Air 25 kV 対応)  
空洞内の気体中を放電させる構造により、高電圧領域でも高い ESD 耐量を実現
- 低静電容量 (C : 0.1 pF)  
1 Gbps 以上の高速伝送でも信号品質を保持
- ノイズ耐性が高い  
定格電圧が 50 V と高いため、BCI ノイズなどによる ESD サプレッサの誤動作による通信エラーを防止
- 高温 (125 °C) 対応可能  
AEC-Q200 規格に準拠した信頼性を確保

#### 構造



#### 規格

品番	形状 (寸法)	静電容量 *1	ピーク電圧 *2	リーク電流 *3	定格電圧	カテゴリ 温度範囲
EZAEG3W11AV	1608 (1.6x0.8 mm)	0.10 $^{+0.10}_{-0.08}$ pF	1000 V max. (700 V typ.)	1 $\mu$ A	50 V max.	-55 ~ +125°C

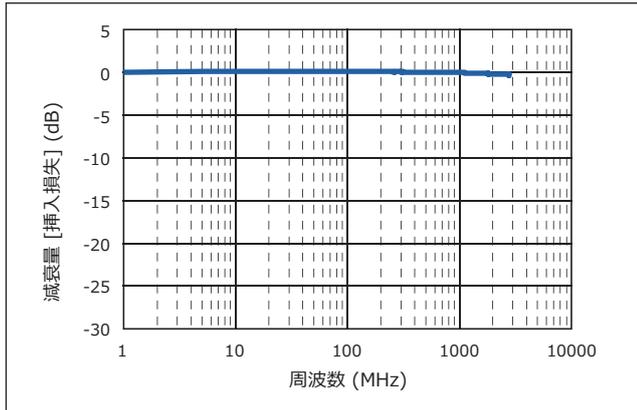
\*1: 静電容量 = 下記条件にて測定する。

周波数 : 1 MHz  $\pm$  10 %、電圧 : 1 Vrms  $\pm$  0.2 Vrms、周囲温度 : 25 °C  $\pm$  2 °C

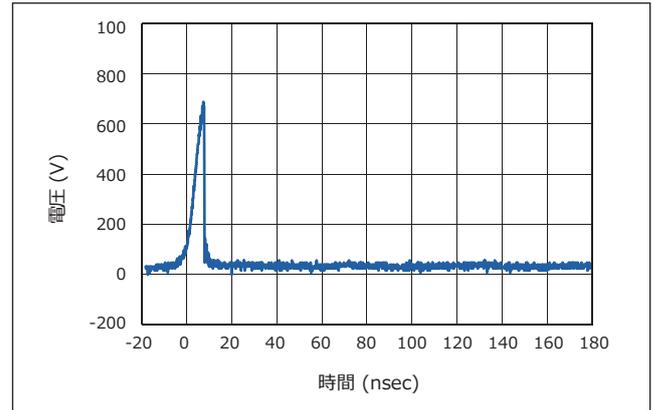
\*2: ピーク電圧 = 静電気試験条件は ISO10605 (330 pF-2 k $\Omega$ ) に基づき 15 kV の気中放電で行い、ピーク電圧値を測定する。

\*3: リーク電流 = 定格電圧 (DC50 V) を印加した時の電流値を測定する。

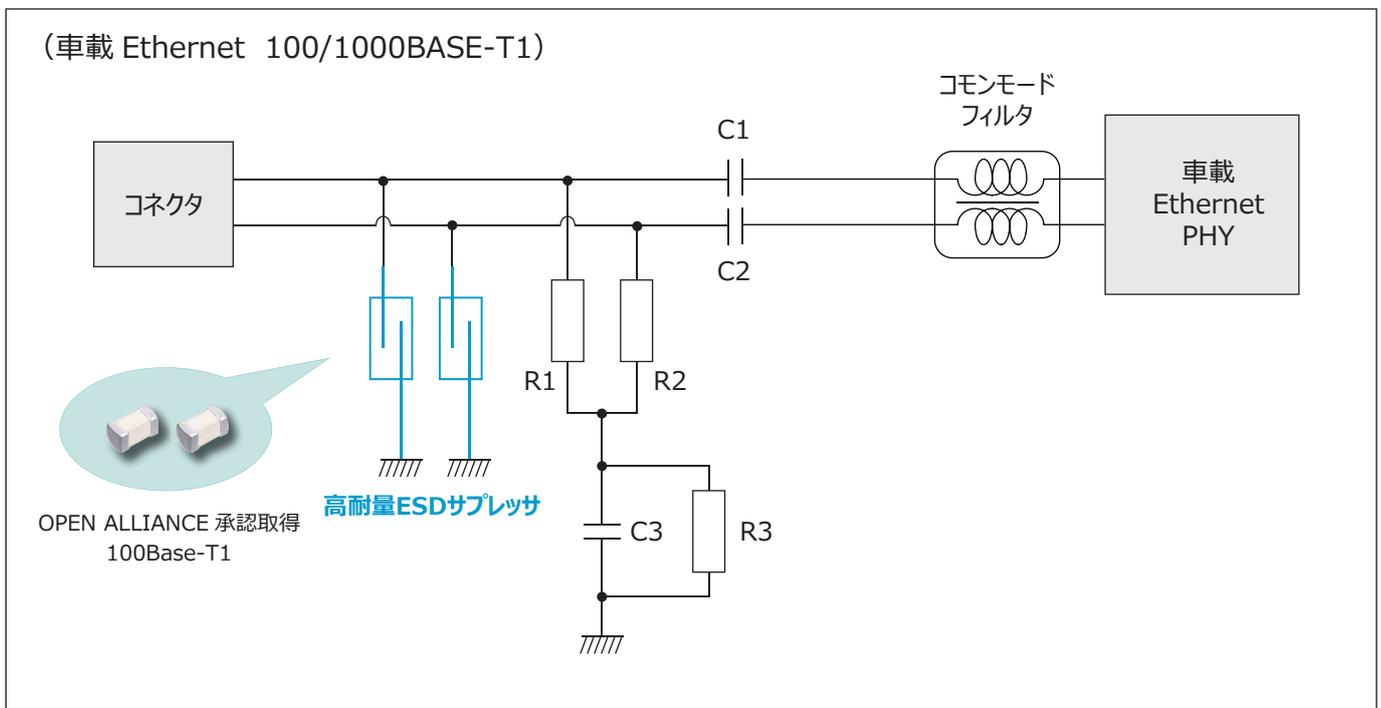
## 周波数特性



## ESD 抑制電圧波形



## 適用回路



## Open Alliance 要求試験における高耐量 ESD サプレッサの評価結果

